

あなたと 青山学院



地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院スクール・モットー

33万人の卒業生と母校をつなぐ「絆」

July 2015 No.18

今号の聖句

貧しい人々は、幸いである。神の国はあなたがたのものである。 ルカによる福音書 第6章20節

SERVANT LEADER サーバント・リーダーについて

青山学院は2014年、創立140周年を迎えたのを機に、150周年へのさらなる飛躍を目指して「AOYAMA VISION」を策定し、「サーバント・リーダーの育成」というビジョンを掲げました。サーバント・リーダーとは、どのような精神なのか、どのような人材なのか。シュー土戸 ポール学院宗教研部長に解説していただきました。



シュー土戸 ポール
学院宗教研部長

サーバント・リーダーは新しい言葉のように聞こえるかもしれませんが、古くからある概念です。この言葉自体は、1970年に指導者の奉仕精神を強調したロバート・グリーンリーフ博士に由来します。サーバント“servant”は仕える者、僕です。リーダー“leader”は導き手、指導者です。一見相反するように感じられるこの2つの言葉を合わせると、新しいリーダーシップ論と生き方が生じるのです。

従業員一人一人の貢献と主体性と創造力を十分に発揮させるためのものです。サーバント・リーダーシップは、指導するための具体的な技術よりも、リーダーの人格を強調するものなのです。部下が上司に仕えるのではなく、上司が組織の使命や目標に向けて部下を支えます。信頼関係と共通目標を共有しやすくなるため、組織全体の最善を目指すリーダーシップ論であるといえます。

中小企業から大規模な国際企業まで、サーバント・リーダーシップは経営に大きな影響を与えるようになり、日本国内でも、この10年、大きく注目されてきました。資生堂の故池田守男氏は、日本におけるサーバント・リーダーシップによる企業改革の第一人者でした。池田氏は社長在任中にサーバント・リーダーシップを導入し、社員を下から支える立場で経営改革を実現しました。

An Ancient Truth

サーバント・リーダーという言葉はビジネス界のみならず、公共部門や教育界などにおいても広く採用されるようになりました。なぜこの考え方が、そのような世界的拡がりを持ちえたのでしょうか。実はこの言葉の指し示す生き方が、人類普遍の真理として、すでに古代から与えられていたからです。グリーンリーフ氏本人は敬虔なキリスト教信者であり、イエス・キリストの言葉に影響を受けていたのです。池田氏もサーバント・リーダーシップを聖書から学んだといっています。

自ら「仕えられるためではなく、仕えるために来た」と証したイエスは、「受けるよりも与える方が幸いである」と教えました。弟子たちが誰が一番偉いのかを議論していたときに、イエスは「あなたがたの中で偉くなりたい者は、皆に仕える者になり、いちばん上になりたい者は、皆の僕になりなさい」といって忠告しました。そしてイエスは、言葉と行いを通してサーバント・リーダーがどうあるべきかを教え、自らそれを実践しました。これはキリスト教に限られた概念ではなく、古代からの多くの世界宗教にもこれに類する教えを見いだすことができるでしょう。

From Administration to Education

教育機関において、この概念は学校運営と教育展開という両方の観点から重要になってきます。まず、学校組織を動かしていくためにサーバント・リーダーシップは重要な働きをするでしょう。いわゆる「逆ピラミッ

ド型組織」を実現することによって、より働きやすい環境を整えることができ、教職員の賜物や創造力を活性化させることが期待できます。同時に、この概念は組織運営に留まるものではなく、教職員一人一人が、サーバント・リーダーとして仲間と接し、園児、児童、生徒、大学・大学院生を育むことが期待されています。

AOYAMA VISIONが示しているのは経営のためのリーダーシップ論ではなく、サーバント・リーダーを育成するという学院の使命をあらためて再確認するものです。サーバント・リーダーとは、限られた環境における限られた指導者のみのものでなく、すべての人が人生を通して目指すことができる生き方そのものであり、その人の人格や生きていく上での価値観に深くつながるものとして、より幅広い観点でとらえて、推奨していこうとするものです。

この意味で、青山学院のスクール・モットーである「地の塩、世の光」を体現する人は、すでにサーバント・リーダーの役割を果たしているといえます。社会的地位や世代にかかわらず、誰でも「地の塩」としてまわりの人たちに貢献し、サーバントの役割を果たすことができます。また、「世の光」として他の人の導き手となり、リーダーの役割を担うのです。これこそがサーバント・リーダーの生き方そのものなのです。

We can create a better world

青山学院は、園児から大学・大学院生、さらには卒業生に至るすべての関係者が、サーバント・リーダーとして社会の根底で他者を支え、共に生き、導き、まわりを照らす光となることを目指しています。このことは、すでに青山学院の歴史を通して受け継がれてきていることです。青山学院にとって「サーバント・リーダー」は、決して新しい精神ではなく、これまで本学院が大事にしてきた精神をより明確に新しく表現したもののなのです。青山学院の長い歴史の中で、数多くの学院関係者が、この精神に導かれ、教育と社会に貢献してきました。

これからも、青山学院は、人と社会に進んで仕えるという使命を卒業生に託したいのです。教室での学びと知識を超えて、他者に仕える生き方がまわりの人たちの導きとなり、縁の下の力持ちとなり得るようなサーバント・リーダーとなっていきます。今、世界はそのような人を必要としているのではないのでしょうか。サーバント・リーダーを世に送り出す、これこそが、青山学院が目指してきた教育なのです。

AOYAMA VISION

すべての人と社会のために
未来を拓くサーバント・リーダーを
育成する総合学園

今、世界が必要としているのは、
自分の使命を見出して進んで人と社会とに仕え、
その生き方が導きとなる人、サーバント・リーダーです。

青山学院が育むサーバント・リーダーは、
次の4つの資質を兼ね備えた人、
すなわち「地の塩、世の光」を体現する人物です。

リベラルアーツ・深い専門知識

他者を敬い 違いを受け入れる心

人と社会に仕える行い

Sincerity Simplicity

CONTENTS

学校法人	サーバント・リーダーについて	1
学校法人	地球社会共生学部が4月からスタート	2
学校法人	青学ニュース・今号の聖句	3
学校法人	青学ニュース	4
校友会	支部ニュース	6
校友会	部会・同窓会ニュース	7

校友会	アイビーグループニュース	10
校友会	あのことろ・そして・いま／俳優 内田 勝正さん	12
学校法人	Useful Information	13
学校法人	青学探訪「母校へ帰ろう！キャンパス散策マップ 青山キャンパス編」	14
学校法人	青山学院からのお知らせとお願い	15
校友会	校友会本部ニュース	16